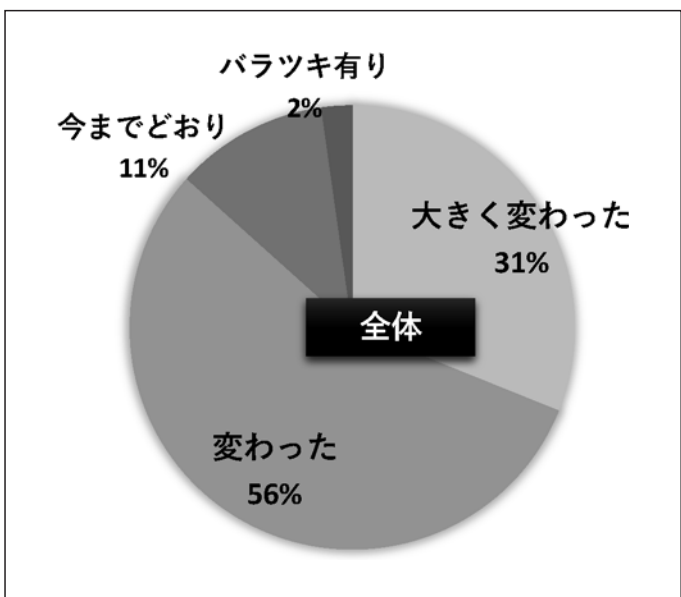


# コロナ禍での課題と 今後の新事業スタイル 86.7%が電話募集実施 リモート活用は6割

日本創倫(株) 代理店サポート倶楽部通信から

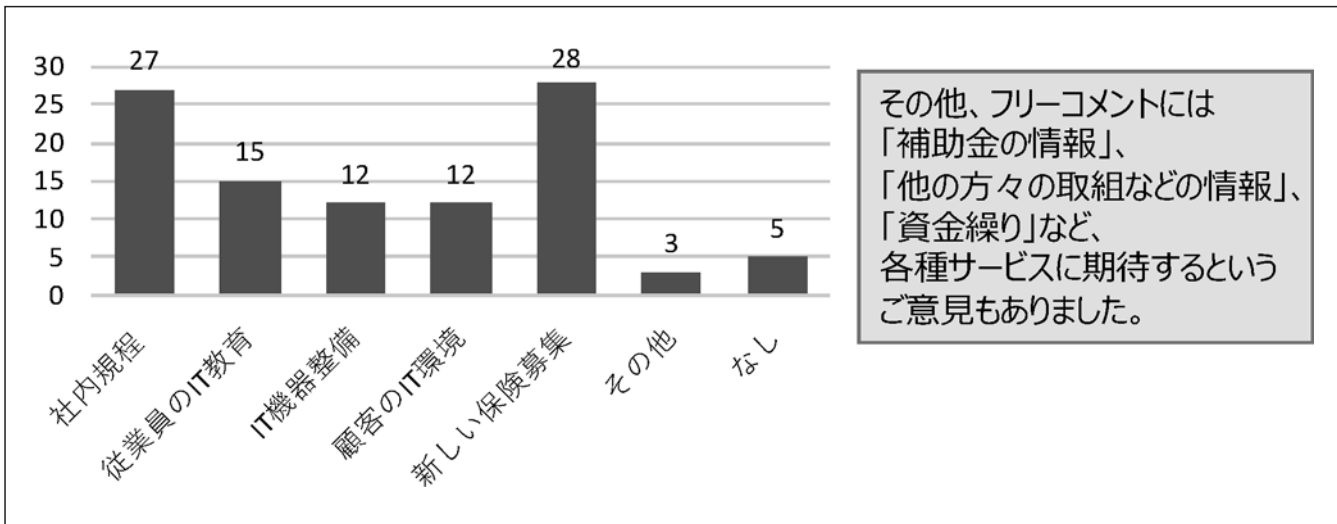
Q. 今回のコロナ騒動で、貴社の従業員の働き方に変化はありましたか？



田畑室長

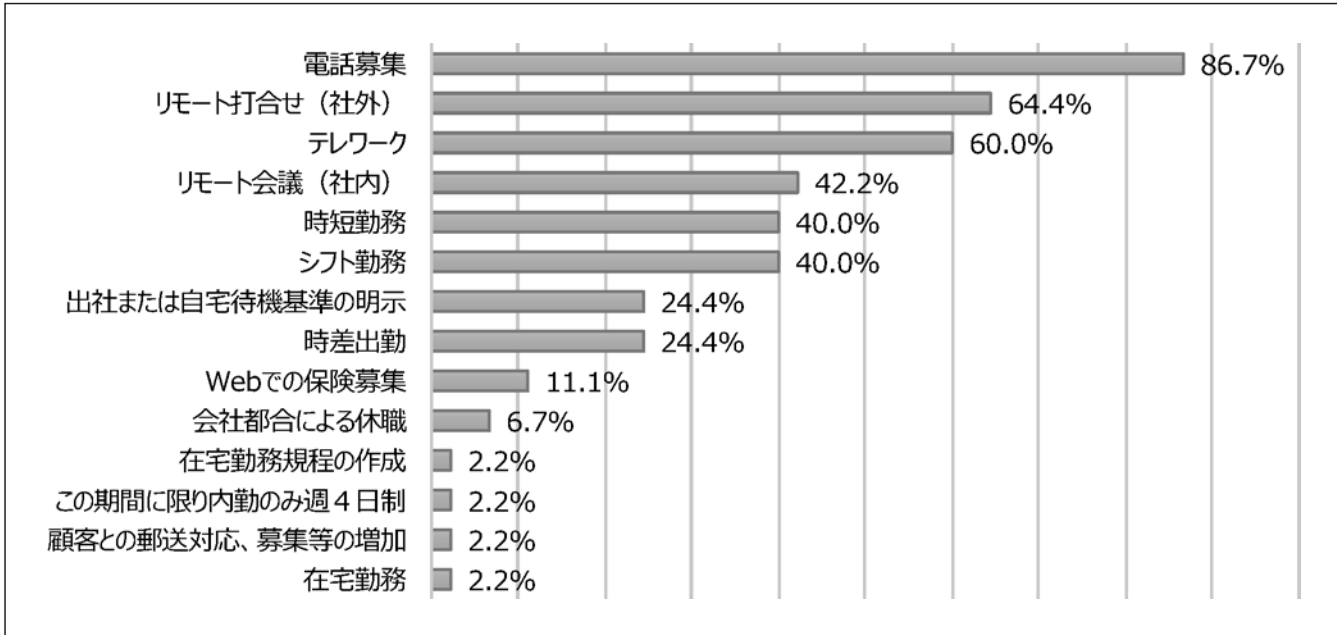
「今回のコロナ騒動で従業員の働き方に変化はあったか」という質問に対しては、全体の86.7%が変化を感じていると回答。田畑氏は10名未満の中小規模代理店においては、何も変わらな...と感じて

Q. 現在不足または相談したいサポートについて、当てはまるものを教えてください



その他、フリーコメントには「補助金の情報」、「他の方々の取組などの情報」、「資金繰り」など、各種サービスに期待するというご意見もありました。

Q. 現在実施している働き方について、下記より当てはまるものを教えてください



「現在、不足または相談したいサポート内容」と考えているという結果となった。この結果については、従業員1~5名程度の規模の小さい代理店の質問の結果とあわせて考えると、規模の小さい代理店は、行動変換が遅れているものの、導入したいとは思っていないことが見て取れる」と読み取った。

## DATA FILE

新型コロナの影響によりテレワークや営業の時間短縮、交代勤務といった働き方の変革が企業に求められている現状をふまえ、保険代理店の監査サービスなど体制整備支援を行っている日本創倫株式会社ではこのほど、同社が支援する「代理店サポート倶楽部メンバー」の代理店を対象にコロナ禍での課題や今後の新しい事業スタイルなどについてアンケート調査を実施し、その回答結果について中小企業診断士でITコーディネータの同社事業推進室長の田畑尊靖氏が分析した。

### 規模が小さい代理店ほど苦慮 社内規程の改定などで不足感

アンケートは今年5月16日から29日まで、代理店サポート倶楽部メンバー89社を対象にインターネットでの匿名方式で実施。有効回答数は45件だった。

「今回のコロナ騒動で従業員の働き方に変化はあったか」という質問に対しては、全体の86.7%が変化を感じていると回答。田畑氏は10名未満の中小規模代理店においては、何も変わらな...と感じて

# 「従業員の働き方に変化あり」が86.7%